

議会議員先進地視察報告書

10月21日（月）から23日（水）にかけて、岩手県陸前高田市・釜石市・紫波町、宮城県利府町を行政視察した。

利府町ではリフノス整備事業をさせて、住民の意見を取り入れた文化交流センターには、図書館・公民館・カフェなどを兼ね備えた複合施設で催しも開かれ、利府町の中心的スポットであつた。

陸前高田市では議長、副議長、産業建設常任委員会の多くの議員から研修を受けた。特に議会BCPは我が岬町も取り組んでいる大切な中味でもある「災害対応指針・災害対策会議設置要綱・災害対策行動マニュアル等を策定していて、BCPへの取り組みは我々岬町にとって大変勉強になった。

釜石市では釜石オープン・フィールド・ミュージアムが設置されており、観光地域づくりを進めており、DMOを設立して振興を図っている。持続可能な観光に取り組んでいる。

又、岩手県紫波町はオーガルプロジェクトを進めており、JR紫波中央駅前の町有地10.7haを中心とした都市整備が進められている。住宅地もうまく配置され素晴らしい町づくりであつた。統一感のある景観で住みよい町づくりに力を入れている。又、都市と農村の新しい結びつきを創造しようとしている。「暮らす・働く・学ぶ・集う・憩う・楽しむ」をテーマにまちづくりをしていた。その中心になっているのが「オーガルプロジェクト」であつた。

このエリアを出発点として紫波町が持続的に成長していく願いを込めて進めていることに感動しました。

道 工 晴 久